

様式第4号（第15条関係）

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

令和元年度第2回美里町近代文学館運営審議会

2 開催日時 令和2年2月19日（水） 午前10時30分

3 開催場所 美里町近代文学館 町民ギャラリー

4 会議に出席した者

（1）委員

木村 陽子 古内 世紀 齋藤 順一 廣瀬 安子 千田 秀子  
大町 龍一 玉野井 ゆかり 小嶋 恵美子 沖田 万里子

（2）事務局

教育総務課課長補佐兼近代文学館長兼小牛田図書館長 笠原 房子  
教育総務課課長補佐兼南郷図書館長 草刈 明美  
近代文学館 主事 泉 里枝

5 会議を欠席した者

清野 守

6 議題及び会議の公開・非公開の別

（1）議題

議事録署名人について  
令和元年度事業報告について  
令和2年度事業計画について  
その他

（2）会議の公開・非公開の別

公開

7 非公開の理由

8 傍聴人の人数

0人

9 会議資料  
別紙のとおり

10 会議の概要

(1) 会議録署名人について

木村陽子委員と千田秀子委員の2名とした。

(2) 令和元年度事業報告について

館内行事、館外サービス、施設見学、町民ギャラリー企画展、視聴覚会議室利用講座及び体験研修受入の実績と、今後実施予定の事業について、事務局から報告し、承認された。

(3) 令和2年度事業計画について

図書館行事、視聴覚会議室利用講座及び町民ギャラリー企画展の計画について事務局から説明を行い、承認された。

(4) 意見の詳細

別紙のとおり

【午前10時30分 開会】

事務局 (草刈館長)	おはようございます。ただいまから、令和元年度第2回美里町近代文学館運営審議会を開会いたします。よろしくお願いいたします。 まず、古内委員長からご挨拶をいただきます。
古内委員長	皆さん、おはようございます。今日は、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日の会議もよろしくお願いいたします。
事務局 (草刈館長)	ありがとうございました。 会議録署名人は、木村委員と千田委員にお願いいたします。次の協議からは、古内委員長に進行をお願いいたします。
古内委員長	それでは、協議に入ります。令和元年度事業報告について、事務局から説明をお願いします。
事務局 (笠原館長)	はい。それでは、令和元年度事業報告についてご説明いたします。 【配付資料に沿って説明】 資料について、訂正をお願いしたいのですが、職場体験の項目で、宮城県立支援学校小牛田高等学園の人数の欄に「幼児」と記載がありますが、こちらの誤りでしたので削除をお願いいたします。それから、町民ギャラリーの企画展「本でたどる平成史展」の人数は空欄になっていますが、約100人の入場者がありました。また、「子どもの本移動展示会」については約50人、「早坂美名子フェルトセンスアート展」は約100人の入場者がありました。職場体験の項目で、小牛田農林高等学校の欄が重複していましたので、削除をお願いいたします。申し訳ございません。
古内委員長	ありがとうございます。盛りだくさんの行事ですね。何か皆さんから質問はありますか。
齋藤委員	あつまれ3歳っこは保育園児を対象にした事業ですか。それとも在宅児が対象ですか。
事務局 (笠原館長)	町内全ての3歳児が対象です。
齋藤委員	ということは保育園児も対象ですね。
事務局 (笠原館長)	はい。

齋藤委員	その時は保育士がついてくるのですか。
事務局 (笠原委員)	親子で来館していただく事業となっています。
齋藤委員	では、この行事が終わったあと、保育園に戻るのか自宅に帰るのか図書館では関知していないのですか。
事務局 (草刈館長)	この事業は、土曜日に親子で図書館に来てほしいというねらいがあってやっています。もしその日に来られなくても、1か月後くらいまで図書館に来館いただければ、図書館バッグと特製のカードをお渡しするようにしています。近いので、以前は保育所からみんなで来ていたことがあったのですが、そうすると親御さんへのアプローチができないということがありましたので。
廣瀬委員	おはなし会・ブックトークの欄に聴覚支援学校の記述がありますが、実際問題どういう形で事業を展開したのか教えていただけますか。
事務局 (草刈館長)	聴覚支援学校でのおはなし会は、開館当初から行っていますが、通常のおはなし会と同じ形です。気を付けることは、ゆっくり読むこと、絵本を吟味して持っていくことですね。当日は、聴覚支援学校の先生に手話でフォローしていただいたり、木村委員さんはわかると思うのですが、マイクのようなものをつけたりして読み聞かせをしています。
木村委員	その器具をつけると、補聴器をつけている子どもたちによく聞こえるのだそうです。
事務局 (草刈館長)	絵本は絵を見ておはなしの内容がわかるということもあり、そういう意味では絵本の効力が現れていると思います。
廣瀬委員	ありがとうございます。
古内委員長	他にありませんか。 では私から。一つは、施設見学についてです。見学に来る小学生は、だいたいどれくらいの時間滞在していますか。
事務局 (泉主事)	だいたい40分から1時間くらいの間です。長くても1時間といったところです。
古内委員長	どういった交通手段で来館しているのでしょうか。
事務局 (泉主事)	学校で、スクールバスや研修バスを手配していると思います。涌谷町の小学校は、電車を使って来館したことがあったと思います。
木村委員	学校では、電車に乗る体験も含めて目的地を決めたりする

	ことがありますね。
古内委員長	わかりました。もう一点は、図書館に点字本があったと思うのですが、その利用の状況はどうでしょうか。
事務局 (草刈館長)	点字本はありますが、ほとんど利用されていません。実際に点字を読める方が少ないということがあります。視覚障害者の方に宅配で資料を提供していると説明しましたが、その方も朗読 CD などを主に使っているようです。点字が一番使われるのは、実は学校の授業でして、障害について調べようということで、学習資料として点字絵本などを触ってみる体験があります。
古内委員長	聴覚支援学校で利用されることはないですか。
事務局 (泉主事)	聴覚障害の方だけだったかと思います。
古内委員長	朗読してテープに吹き込むということもあるのですか。
事務局 (草刈館長)	図書館には朗読ボランティアはいないのですが、社会福祉協議会などでボランティアをされている方がいて、広報の朗読 CD などを提供いただいています。リクエストがあれば、貸出もしています。県内で見れば、宮城県図書館などで対面朗読や朗読 CD の作成をしているケースがありますが、町内ではそういったリクエストがないので、資料の宅配のみにとどまっている状況です。
古内委員長	聞いたことがあるのですが、広報みさとを朗読している方々がいるということですが...
千田委員	担当しておりました。今は、県の方と関わって、パソコンを使って高い技術でもって録音や編集をする方がかなりいらっしゃいます。膨大な広報をみんなで分担して作っています。
古内委員長	利用したいときはどうしたらいいでしょう。
千田委員	図書館に置いてありますし、利用者さんに直接社協が届けられていることもあります。
古内委員長	わかりました。どうもありがとうございます。
千田委員	質問があります。図書館の職員の方々が、大変忙しいのにこれだけの館内サービスと館外サービスをしているということは、たくさんの方の関わりと図書館の努力があると思います。ここにお名前はありませんが、南郷と小牛田のボランティアの方のだいたいの人数と、館外サービスの時、どういう団体にご協力いただいているのか教えてもらえますか。私が所属し

	<p>ているおひざにだっこの会は、前よりもメンバーが増えています。おひざにだっこに来てお話を聞いていた方が、会員になってくださっている。南郷のおはなし会にはたくさんの参加者が来ていて、いい取り組みもあると思うので、差支えなければ教えていただければと思います。</p>
事務局 (草刈館長)	<p>南郷のおはなし広場については、現在7人の方が活動しています。毎週火曜日のおはなし会と、なんごう幼稚園での読み聞かせ、スペシャルおはなし会もご協力いただいています。南郷図書館は職員が3人しかおりません。非常勤職員は交代制で勤務しているので、児童サービスに対してボランティアの皆さんの力を頼りにさせていただいています。南郷のおはなし会の人数が多いというのは、児童館と連携しているからという面もあります。小牛田とは立地条件が異なりますので。</p> <p>工作教室を開くと、参加者がどっと押し寄せることがあるので、担当者だけだと対応しきれない時もあり、そのようなときにもボランティアさんにご協力をいただいています。</p> <p>私は南郷に1年いますが、子どもとの距離がすごく近いなと感じます。子ども一人ひとりのことも良く見えるので、それはコンパクトな図書館のいいところだと思います。それが細やかなサービスにもつながっていると思います。</p>
沖田委員	<p>私もずいぶん長く関わっていますが、おはなし会で人数が一番多いのがスペシャルおはなし会、特にクリスマスおはなし会ですが、それは手作りプレゼントという目玉があるからだと思います。司書さんからプレゼントをご提案いただいて、私たちが分担して作っていますが、今年はコロコロ人形を一人10個以上作りました。そういった目玉があれば子どもたちも来るのかなと思います。それから、サンタさんはALTの先生にお願いしていますが、3歳くらいの子だと、本当にサンタさんだと信じていますね。</p>
事務局 (笠原館長)	<p>小牛田のボランティアの人数は、ただいま確認中です。</p>
事務局 (草刈館長)	<p>木村委員さんが本のかげはしの会員ですので、お聞きしてもいいでしょうか。人数が増えていると思ったのですが。</p>
木村委員	<p>今回一人増えています。10名ほどいますが、お勤めしている方もいますので、常時動ける人数ではありません。小牛田小学校の朝の読み聞かせに行くのは3人です。上学年の日、下学</p>

	年の日と別れているので3人でも大丈夫なのですが、全学年一斉にやる日はどうしても足りないのので、司書さんにお手伝いしてもらったりしています。普段の土曜日のおはなし会は2人を配置していますが、来られない方もいます。
事務局 (草刈館長)	この他にも、町外の学校、月将館小学校でのブックトークもやっていて、活動の幅が広がっているかなと思います。そうになると、木村委員さんのお話にもあったとおり、人が足りないということも出てきますので、先日の高梨さんの読み聞かせ講座や、明日行う講座で少しでも担い手が増えればいいのかなと考えています。
木村委員	月将館小学校など町外に行くときは、45分なので1学年を2人で担当する必要があります。最近、常時活動できる方が会に入ってくださいました。若い方も入ってくださったのですが、お仕事を始めたら全然来られなくなってしまったので、無理のない程度に分担してやっています。
千田委員	講座をきっかけにボランティアを始める方も多いので、そういう機会は大切だと思いますね。
古内委員長	小学校での出前おはなし会やブックトークなどがありますが、校長先生がいらっしゃるのでお聞きしたいのですけれど、これは国語の時間や学活の時間に充てられるのでしょうか。
玉野井委員	私は中学校なので詳しくはないのですが、おそらく小学校さんだと朝読になるのでしょうか...
木村委員	小牛田小は朝読ですね。月将館小は国語でとっていると思います。
古内委員長	朝はどれくらい時間をとっているのですか。
木村委員	だいたい15分くらいですね。その中で2~3冊の本を読みます。いろいろな学年をまんべんなく担当するようにしています。
古内委員長	リクエストなどはありますか。
木村委員	例えば月将館小だと、学年の先生によっては、「教科書に載っているおすすめの本」というようなリクエストはありますね。そういう要望があれば、それに沿って選書したりします。
玉野井委員	中学校だと、どこの学校でも朝読書の時間をとっています。不動堂中学校では、毎日朝読書の時間を10分間とっています。
古内委員長	本は自分で持ってくるのでしょうか。

玉野井委員	そうですね。自分で持って来たり、学校の図書室から借りたりしています。それから、年に数回ではありますが、昼休みに図書委員会の子どもたちが他の子どもたちに読み聞かせをしているんですよ。絵本を持ってきて、図書祭りの際にやっています。
古内委員長	学校に図書館から本を貸し出すことはありますか。
事務局 (草刈館長)	各学期にそれぞれの学級や図書室に貸し出しています。その他、授業で必要なものがあればその都度準備しています。小牛田と南郷ふたつの図書館から資料を集め、できるだけ御要望に沿ったものをお渡しできるようにしています。
古内委員長	調べ学習などがありますものね。
事務局 (草刈館長)	そうですね。
古内委員長	もう一点ですが、工作教室についてですが、男子職員が手伝ったりすることはありますか。
事務局 (草刈館長)	ないですね。小牛田と南郷も全部自前でやっています。南郷の夏休み工作教室に関しては、いつ来ても工作ができるような体制にしました。それもあってか今年は110人の参加がありました。いいやり方を考えているところです。
古内委員長	ありがとうございました。 それでは、令和2年度事業計画に移ります。説明をお願いします。
事務局 (草刈館長)	<b>【配布資料に沿って説明】</b> 資料にない部分を補足しますと、町民ギャラリーの事業で朮山直子さんの展覧会を予定してしまして、現在日程等の調整中です。よろしくをお願いします。
古内委員長	少しだけルネッサンスの定員は何人くらいでしょうか。
事務局 (草刈館長)	だいたい10人くらいだと思います。講演を聞くだけというよりも参加型の講座なので、多くても20人くらいになるかと思っています。
木村委員	講師の先生は谷川さんとおっしゃるのですね。
事務局 (草刈館長)	そうですね。
古内委員長	回数は1回だけですか。
事務局 (草刈館長)	谷川さんのご実家が町内にありまして、帰省の折に講座を開いていただいている関係で、もしかすると回数が増えるか



	もしもませんが、今のところは1回で予定しています。
齋藤委員	時間はどれくらいですか。
事務局 (草刈館長)	だいたい1時間から2時間といったところです。
齋藤委員	時間帯は。
事務局 (草刈館長)	まだ先生と相談していないので、決まっていません。事情があつての帰省だとお聞きしていますので、今後相談します。
古内委員長	町民ギャラリーで、東北歴史博物館の巡回展などを行うことはできますか。レプリカなどを持ってきてもらって。
事務局 (草刈館長)	東北歴史博物館になりますと、文化財係とのかかわりが出てきます。郷土資料館で1、2点を展示することはできるかもしれませんが、点数が多いと郷土資料館にスペースがないということもあるかもしれません。そのときは、共催という形で展示ということも考えられると思います。 文化財係でも、町内のいろいろな資料を東北大学などと協力しながら整理をしているので、そういった成果をある程度発表できればいいかなと思います。スケジュールがなかなか合わないということもありますので、文化財係と協議したいと思います。
古内委員長	これも文化財の関係なのでしょうが、災害の時に流失・破損してしまうということで、家に伝わっている古文書を保存しようという動きもあるようですが。
事務局 (草刈館長)	震災当時、文化財レスキューということで、沿岸部で塩害等を受けた文書類を修復保存しようという取組がありましたが、専門的な知識が必要です。水没した資料はフリーズドライさせてから復活させるという手法をとる場合があります、特殊な機械がないとできません。文化財の修復となると、また違う知識が必要となってきます。また、どの資料をどの程度収集するかという指標のようなものを作らないといけないかなと思います。現在、郷土資料館が活用されている主なケースが、小学校の施設見学になっています。発掘された遺物よりは、黒電話やキセルなどのほうが歴史的に身近なものであるということで、今後は家に眠っている民具などを収集する必要があるかと思っています。
古内委員長	ブラウン管のテレビもそれらにあてはまるのでしょね。
事務局	不要なものと思っけていても、20年後には貴重な資料とな

(草刈館長)	る場合もあるかもしれません。
齋藤委員	町民ギャラリーの事業で、近代文学館で所蔵している複製 絵画展を行う予定のようですが、これはこれでよいと思いま す。しかし、あくまでも偽物です。私が思うに、何点か本物を 展示して、本物と偽物の違いや本物のすごさを感じられる場 をつくってほしい。一時でも本物を鑑賞させるのも大切な事 業だと思います。
千田委員	油絵も日本画も水彩画も、写真と実物では全く違います。実 物を目で見るとということが本当に大切だと思います。近代文 学館にはたくさんの所蔵作品があって、何年か前にコレクシ ョン展を開いたことはとてもよかったと思っています。ここ にある作品を展示することで、油絵の重厚感や、水彩画・日本 画の薄いけれども奥行きのあるやさしさを感じられるのでは ないでしょうか。
事務局 (草刈館長)	これまでも何回か収蔵展を開いていて、千田さんのお描き になったものもありますが、人の手で描いたものの厚みは違 うなと思っています。上野にある美術館に行くと、小学生くら いの子どもたちがルノアールなどを鑑賞していて、東京の子 どもたちは恵まれているなと感じますが、美里町に住んでい る子どもたちは、近代文学館で所蔵している作品を見ること で、油絵のリアル感がわかってもらえるのではないかなと思 います。齋藤委員がおっしゃるように、現物と複製画は全く違 って、私もマネの「笛を吹く少年」のサイズがかなり大きい のだということ、現物を見て初めて知りました。本物を見る大 切さは確かにありますが、今回の複製絵画展は、近代文学館に ある複製絵画資料を見ていただくということと、美術を鑑賞 する目を養うということを目指して行いたいと思います。
齋藤委員	複製絵画は、一般に図書館で貸出されているものですね。
事務局 (草刈館長)	そうです。ただ、普段は複製絵画の貸出カードしか見られま せん。額に入った複製絵画の実物を見る機会はほとんどない ので、企画しました。
齋藤委員	最近、コピー機の発達が目覚ましく、ここで所蔵している 偽物よりも高品質なものが出回っているようです。
事務局 (草刈館長)	そうですね。ここにあるのは30年前のもので、キャンパス 地に直接プリントしたものです。ギャラリーも併設している こともあり、受入した当時は非常にいいということでした。複

	製絵画を借りるにしても、現物を見てみないとサイズ感がわからないということがあるので、展示してみることにしました。複製絵画は、昔は家庭訪問の際によく利用されていました。
齋藤委員	複数回借りたことがあります。1か月置いておいても飽きませんね。部屋の雰囲気も格段に良くなります。
古内委員長	やっぱり本物の良さはありますよね。有名な作品になると、セキュリティや空調などの問題をクリアしないとイケないでしょうし、本物の鑑賞はここにある作品で行うとよいのでは。
事務局 (草刈館長)	昔、佐藤忠良展をやったときは、先方の担当の方が全て行い、われわれ職員は一切触れませんでした。警備員の方が昼夜張り付くような状況でしたね。
玉野井委員	すみませんが、給食の検食がありますので、ここで失礼します。
事務局 (笠原館長)	お忙しいところ、ありがとうございました。
	<b>【玉野井委員 退出】</b>
古内委員長	ということで、実物は仙台の美術館に行って鑑賞してもらうとか、もう少し小さい美術館だと塩釜あたりにありましたよね。
事務局 (草刈館長)	はい、杉村先生の美術館があります。ちなみに、近代文学館でも杉村先生の作品は2点くらい所蔵しています。
古内委員長	県北だと、美術品を鑑賞できるところが登米あたりにありましたかね。
齋藤委員	登米にありますね。
事務局 (草刈館長)	古川に緒絶の館もありますね。
古内委員長	他にございませんか。
齋藤委員	事業計画の中に、手作り絵本教室とありますが、絵本を文章と絵に分けて作るわけではないのですか。
事務局 (草刈館長)	すべて子どもたちがオリジナルで作ります。講師の先生は、文章も書くし絵も描く方なので、トータルで指導いただいています。おはなしを作って、絵を描いて、装丁して製本するまでを体験する講座です。本がどうやって作られているかを学んでもらえる機会だと思っています。
木村委員	ずいぶん前からやっていますよね。6年分の作品を今でも

	大切にっています。
古内委員長	他にありませんか。なければ、その他に移ります。 私から質問ですが、幼児向けの啓発活動に大変努力されていると思います。中高生は、部活動などもあって図書館をあまり利用していないのではと推察しますが、小学生の利用状況はどうでしょうか。
事務局 (泉主事)	人数をお伝えすることはできませんが、体感ですと、土日におうちの方が連れてきてくれる場合は小学生も来ていますが、平日となるとほとんど見かけないという印象があります。
事務局 (草刈館長)	一人で来ることができないのかもしれませんが。南郷図書館は小学校が近いのですが、スクールバスが走っているので下校後に図書館に寄れないということがあります。夏休みだと、子どもたちはプールに来るので、帰りのスクールバスが出るまで図書館にいるというような利用の仕方です。繰り返になりますが、今は家庭の皆さんの理解がないと、子どもたちも図書館が利用できないというところですよ。あつまれ3歳っこの、おうちの方へ向けた啓発活動でもあります。
木村委員	要覧に子どもたちの利用人数が出ていますね。6～11歳の利用人数が小学生の人数ですよ。
事務局 (泉主事)	そうです。
事務局 (草刈館長)	その数字は、子どものカードで本を借りた人数で、滞在型利用の人数は含まれていません。子どもが来られないときは、親御さんが子どものカードで本を借りるということもあって、それもカウントされています。それから、町全体の子ども的人数も激減しています。今回のあつまれ3歳っこの対象人数も少ないです。
事務局 (泉主事)	だいたい150人くらいだったかと。
事務局 (草刈館長)	図書館としては、子どもたちにゆったり過ごしてもらいたいのですが、子どもの人口が減っているのと、その子どもたちがスポーツや習い事などで大忙しということもあってか、利用はなかなか進まないという状況です。
木村委員	土曜の読み聞かせも、子どもが1～2人くらいで、大人の方が多いこともあります。
古内委員長	お聞きした理由は、若い人たちの活字離れが言われていま

	すよね。必要に応じて実用書を使ったりすることはあるかもしれませんが、やはりパソコンとか、デジタルのものに向かっているのかなと。図書館に戻ってくるのは、時間ができる年代になってからなのでしょうね。
事務局 (草刈館長)	子どももゆっくり本を読んで考える時間をとるのが難しいのでしょうか。デジタルの資料は、世界の情報をすぐに見ることができるなど利点もありますが、基本の知識がないと活用できない。本は、開けば自分の知らない知識に触られます。読み物を読むのが難しい場合、図鑑などの本を開く体験をしてもらってから、読み物に進んでもらうのもいいのかなと思っています。いろいろな資料の提供方法を考えていきたいと思っています。
廣瀬委員	読書通帳がありますよね。あれは、子どもたちが本をたくさん読んでごほうびをもらうものなんだと思っていたのですが、最近では大人用の読書通帳もあるのですね。大人の方はどのくらい使っていますか。
事務局 (泉主事)	毎日一定の冊数をカウンターに置いて、どれくらい使われているのか検証しているのですが、毎日1～2冊はなくなっていますね。ただ、図書館まつりの時に、満期で表彰された方はいらっしゃいませんでした。満期になっていても、表彰はしないので申し出がなかったのかもしれませんが。毎日少しずつですが読書通帳を持って行っていただいているので、何らかの形でお役に立っていると思っています。
廣瀬委員	最近物忘れが激しくて、一度読んだ本を何回も借りていることがあり、備忘録を兼ねて読書通帳を使っています。見返すと、2～3日に1冊のペースで読んでいたりとか、そういうこともわかって役に立っています。皆さんはどうやって活用しているのかなと思い、聞いてみました。
千田委員	いい情報を聞きました。今まで知らなかったの。
事務局 (草刈館長)	南郷でもそれなりに使ってもらっています。図書館まつりでの表彰もかなり多く行いました。読書通帳はもともと大人用からスタートしたのですが、今では子どもの方が熱心に使っているように見えますね。
齋藤委員	コミック誌は置いていないのですか。
事務局 (泉主事)	マンガ雑誌は置いていませんが、単行本は置いています。

古内委員長	時間もだいぶ迫ってきましたので、議事はここで終了したいと思います。
事務局 (笠原館長)	協議が終了したところで、私からお知らせがございます。2月の広報にも載りましたが、委員さん方の2年間の任期が3月末で終了いたします。皆様におかれましては、近代文学館のよりよい運営のため、ご尽力いただき本当にありがとうございました。再任される方もいらっしゃるかもしれませんが、区切りということもありますので、一言ご挨拶をいただければと思います。
	<b>【各委員から退任の挨拶】</b>
事務局 (草刈館長)	それでは、令和元年度第2回美里町近代文学館運営審議会をこれにて閉会いたします。本日はありがとうございました。

上記会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和 年 月 日

委 員

委 員